

# 一般質問の通告について

発言順

13

平成25年 11月26日  
(西暦2013年)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

白井 亨

## 発言通告書(一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容   | 備考 |
|--|----|
| <b>1. 学童保育業務の「見直し」プロセスを見直してはどうか</b>  |    |
| (1) ビジョン、目的、手段の一貫性について   |    |
| (2) 都型学童クラブ移行のメリット・デメリット及びその対策について   |    |
| (3) 合意形成のプロセスについて  |    |
| 【質問意図】小金井市の学童保育の市としてのビジョンが見えない為、今取り組んでいる委託のプロセスを点検してみたい。                               |    |
| <b>2. どのように待機児童数減少に主体的に取り組むのか</b>  |    |
| (1) 待機児童188人の分析について  |    |
| (2) 保育所新設をジャッジするその条件・基準について  |    |
| 【質問意図】保育計画が無い中、具体的にどのようにして待機児童を減少トレンドへ導いていくのか。市としての主体的な考えと取り組みを確認したい。                  |    |
| <b>3. 公共施設マネジメントの取組について市民に周知と参加を</b>   |    |
| (1) これまでとこれからの市民への情報提供とコミュニケーションについて   |    |
| (2) 「基本方針」をつくる今の段階で市民から意見を聴取する場を設けてはどうか  |    |
| 【質問意図】「施設白書」が出来てもう1年8か月が過ぎたが、市民への周知が充分なされているとは感じられない。どのように市民を巻き込んでいくのか、を確認したい。         |    |
| <b>4. 市民が「担い手」にもなりうるオープンガバメントの環境整備を</b>  |    |
| (1) 市としてオープンガバメントのこれまでの取組について  |    |
| (2) オープンガバメントを進める上で想定される障壁について   |    |
| 【質問意図】市が持っているデータを公開することで、民間または市民が担い手になって公共サービスを部分的に担ってもらえるこの取組について、市としてどう捉えているのか確認したい。 |    |
|  |    |